冬の交通事故防止　ゆとりと思いやりの心で

十二月十一日から一月十日まで「冬の交通事故防止運動」が行われますが、ドライバーにとっても、歩行者にとっても大切なのは「心のゆとり」とお互いに相手の立場を尊重する「思いやりの心」です。

年末年始のあわただしさのなかでも「ゆとりと思いやりの心」を忘れず、安全運転、安全歩行を心がけ、事故を防止しましょう。

飲酒運転防止は「三ない運動」から

年末年始は、忘年会や新年会などが続いて、何かと酒を飲む機会が多くなります。この時期、ドライバーの方に特に注意してもらいたいのが、飲酒運転による事故です。

お酒を飲むと、自分では酔っていないと思っていても、感覚は麻ひし、素早い判断や行動ができなくなります。このため、信号や道路標識を見落としたり、歩行者の発見が遅れたりします。また一時停止を無視したり、肝心の運転操作も遅れがちになってしまうほか、危険を危険とも思わなくなるなど、非常に不安定な心理状態になります。

飲酒運転の防止には、ドライバー自身が気をつけるだけでなく、家族、地域、職場ぐるみの注意も必要です。**飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、乗るなら飲ませないの「三ない運動」**を実践してください。

あせる気持ちは事故のもと

降雪期を迎えて気を付けなければならないのが、スリップ事故です。雪道では、「スピードは半減に」と「車間距離は大幅に」を、そして凍結路では「ブレーキに頼らぬ安全速度で」という原則を守りましょう。

また歩行者も年末になると、気分的にあわただしくなり、つい先を急ぐ気持ちから、いきなり道路に飛び出したり、無理な横断をしたりする光景が目につきます。しかし、車は急に止まれません。はやる気持ち、あせる気持ちを抑え、交通事故にあわないよう、十分ご注意ください。

お互いに注意し合って事故防止を

十一月五日午後四時頃、七日町地内の県道で交通死亡事故が発生しました。道路を横断中の五歳の幼児が大型ダンプカーにはねられたもので、今年の交通死亡事故は二件となりました。

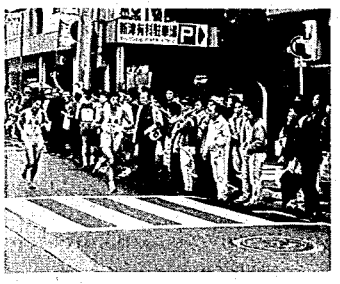
また交通事故件数も上昇しており、十月現在で百五十八件が発生し、十月同月の百五十七件を上回っています。自動車の運転はスピードを控え、自転車は大型車輌の巻き込みに注意し、歩行者も道路横断の際、左右を確認するなど、お互いに注意しあって事故防止に努めましょう。

二十三日のスポーツ教室は中止ー＊

十二月二十三日(金)のスポーツ教室は、都合により中止します。ご注意ください。

金津地区を中心とする市内の山林で、松くい虫防除が実施されています。被害木を伐倒し、油剤を消毒散布しています。山に入るときは、伐倒木の周辺に注意するとともに、火気には十分ご注意くださるよう皆さんのご協力をお願いします。防除は十二月上旬(予定)まで行うので、入山は十二月中旬まで控えてください。

松くい虫防除を実施中
山林に立ち入らないでください



県縦断駅伝に盛んな声援

第36回県下縦断駅伝大会が、11月12日と13日の２日間、新井ー新潟間で争われました。２日目には市内を通過し、本町２丁目で中継が行われましたが、冷たい雨の降る中を力走する選手たちに盛んな声援が送られていました。

参加86人のバドミントン大会

スポーツ大会結果

ボウリング大会（十一月三日、新津ミナミボウル）
男子一部…①井上美津男（安田町）男子二部…①坂本中野）女子…④井野元一道子（秋葉）小・中高生…①高野勝利（新栄町）

バドミントン大会（十一月二十日、市民会館）
Aクラス…①堀幹雄・野川彰夫組（白根連盟）Bクラス…①内藤政美・福井涼子組（青少年ホーム）Cクラス…①阿部俊秀・木伏千代子組（朝日・田家）（以上一位のみ　敬称略）

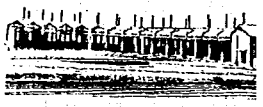
お買物、ご用命は市内で

新津５農協葬祭事業に協力（指定仕出し店）料理のご注文はあなたのお好きなお店にどうぞ

魚新　新栄町　(2)一二六八
中野　草水町二　(2)一〇一九
魚勝　新町二　(2)〇三九八
キクヤ　秋葉一　(2)一一九一
熊谷　中村　(2)〇五四〇
味の大倉　新町一　(2)〇八七〇
今井　新金沢町　(2)四六九三
竹内　古田　(4)三三六六
井浦　茗道町二　(2)〇〇三八
小熊　本町四　(2)三〇〇四
宮正　中沢町　(2)三五三三
なしだ　山谷町一　(2)〇五一七
金波　本町二　(2)〇一〇・二八五
田沢屋　本町三　(2)〇二五五
事務所（ハイランク）　(4)三一一三

市民サービスをモットーの新津仕出し協同組合

大正夜話 (92)



（大正初期の新津機関庫）

新津機関庫の迷い烏(まよいがらす)(三)

阿達　夜潮(やちょう)音

それにしても、父の許可もなく、鉄道を退職し、ひそかに受験するのであったから実に悲壮なものであり、矢張り不安の念に襲われるのであった。

そこで、私はこの試験に合格出来るか否かについて巫女(みこ)様に伺ってみることにした。

それは数年前、母が脚気にかかり次第に重態となり、町の医者から絶望的であることを宣告された時、巫女様の一言によって救われた前例を思い出したからであった。

一家（私の下に弟と妹があった）は、今、母に死なれては前途が真暗なので、深い悲しみに沈んでいたが、その時、父は急に思いついて、雨の降る中を草鞋をはいて、北潟の巫女様（一般に当時ウバ様と言われていた）に何とか助からないものかと、祈祷をして貰いに行った。

ところが、ウバ様のお告げでは「大丈夫助かる」ということであった。

これを聞いて、一家は愁眉を開いたものの、何しろ医者が匙を投げていたのであったから、未だ半信半疑で、その侭信することもできなかった。

必死の思いでウバ様に行ってみることにした。

それは初めてのことであり、どうしたらよいか分らないので、母に聞いて、金二十銭とローソクを持って、北潟のウバ様を尋ねて行った。

この巫女様というのは農家の主婦が片手間にやっているようであったが、私が行った時、既に二、三人の先客があり、いずれも中年の女であった。

愈々私の番がくると、仏壇の前に案内されて、私の年齢と何を頼みに来たのかを聞かれた。

すると、巫女様は、先ず仏壇を拝し、何か唱え物をしながら暫く太鼓を叩いていたが、やがて私の持って行ったローソクに仏壇から火を移し、そのローソクを斜めにかざすと、溶けたローソクの部分が熱くなって流れ出した。

巫女様は、その柔かくなった部分を頼りに爪の先で何回かキズをつけていたが、それを見ながら、

「この試験には必ず合格できる。ただ、これからウバ様のお告げを信じて一生懸命に勉強しなければならない。」

と宣告された。なお巫女様の方からも必ず合格出来るように祈ってやるからと、私の写真に名前と年齢を書いて持ってくるように言われた。私は四、五日後、私の写真を持って行ったので、その写真はウバ様の仏壇に納められ、毎日太鼓を打ちながら巫女様が祈祷してくれたはずである。

私はこれで大丈夫試験に合格できると思った。それは母の先例があったからである。

これで、私は大丈夫この試験に合格できるような気がした。

それから本格的に受験勉強を始めたのであるが、要するに、これは高等小学時代の国語、算術をマスターすれば良いのであったから、既習教科書を何回も読み返し、なお、受験問題集などをやっているうちに次第に自信が増して、この度の試験にはただ合格さえすれば良いというのではなく、必ず合格するために、首席または次席に合格してみるという意気込みで勉強を続けていた。

これにはウバ様のお告げと、その頃、国民中学講義録の機関誌『新国民』の作文欄に投稿した私の小品文が秀逸として発表されたことなどの影響もあったようである。

さて、愈々鉄道をやめる前の日の、三月三十日は夜勤であったので、仕事が済んでから、機関庫の裏にある据附ボイラ室に行き身体を温めながら、夜の明けるのを待った。これが、私と新津機関庫との最後の別れであった。

受験してから、その発表を一日千秋の思いで待っていた。だが、なかなか合格発表がなかった。この間、私は毎日機関庫に出勤する振りをして、二階の屋根裏部屋にこもって、万一不合格の場合にどうするかなどのことを考えていた。

合格通知の来たのは、それから約一ケ月半程経ってからであった。このように合格発表の遅れたのは、受験者が意外に多く、その数が千七百名もあったからだという。

新潟県立新津高等女学校が開校されたのはこの年のことであった。

（新潟大学名誉教授）

新津郷土誌

「新津郷土誌」第10号

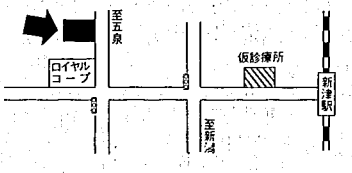
『新津郷土誌』第十号を発刊

「新津郷土誌」第十号が発刊されました。第十号では、新津市の絵馬を写真と解説で紹介しているほか、五峰先生の文学論や桂誉重国学思想、天神・高橋家資料などが掲載されています。

この『郷土誌』は一般頒布も行っており、市内各書店、図書館で求めることができます。一冊千二百円です。

お買物、ご用命は市内で

改築工事完了により12月13日より
左記の場所で診療をします

ニイツ動物病院

獣医師　白杉友義・獣医師　白杉多恵子　☎4−6262